

研究課題名：	菌血症患者における炎症性マーカーに関する検討
所属(診療科等)：	公立昭和病院 感染症科
研究責任者(職名)：	小田智三 (医長)
研究期間：	2018年9月26日～2018年10月31日
研究目的と意義：	菌血症患者の予後や菌種と、炎症性マーカーに関する統一的な見解は現状では得られていない。特に、炎症マーカーのピーク値に関する検討や、背景疾患に関する検討は殆ど行われていない。本研究の目的はこれらの関連を明らかにすること及び予後予測方法の確立を行うことである。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 当院で血液培養が陽性になった症例のうち、救急科で入院した患者様。 ●利用するカルテ情報 血液培養で検出された菌種と感受性、採血データ、使用薬剤（抗菌薬など） ●研究方法 上記対象患者のカルテのデータを、後ろ向きに検討を行う。 ●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、東京大学医学部附属病院 論文が研究雑誌に公開された場合、研究不正防止のための追試等を目的として、第3者の研究者と完全に匿名化されたデータを共有する可能性がある。
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：小田智三 (感染症科) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042 (461) 0052 (代表) FAX：042 (464) 7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042 (461) 0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)</p>